

「噴火履歴及び観測事例に基づく噴火事象系統樹の試作」(課題番号 1004)

「十勝岳噴火シナリオ作成のための研究集会」

日時：2016年2月18日(木)～19日(金)

場所：北海道大学理学部6号棟2F, 6-204-02(多目的演習室)

(プログラム)

2月18日(木)

- 13:00～13:10 十勝岳噴火シナリオ作成にあたって 中川光弘(北大)
- 13:10～13:50 十勝岳火山群の長期的活動場とマグマ組成の変遷
石塚吉浩(産総研)
- 13:50～14:20 十勝岳1962年噴火の噴出物層序及び岩石学的検討
和田恵治(北教大)
- 14:20～14:40 十勝岳20世紀噴火のマグマ系とその変遷
中川光弘・小林恭平(北大)
- 14:40～15:20 水蒸気噴火の分類とメカニズム：十勝岳で生じうる現象について
大場 司(秋田大)

休憩

- 15:40～16:00 十勝岳における水蒸気噴火・マグマ水蒸気噴火の鉱物学および
硫黄同位体化学 井村 匠(秋田大)
- 16:00～16:40 1926年噴火、大正泥流の発生機構から考える泥流発生のシナリオ
上澤真平(電中研)
- 16:40～17:10 地質研究所での温泉と火山ガス観測について
高橋 良(地質研)
- 17:10～17:40 討論

*終了後に懇親会を予定

2月19日(金)

- 9:00～9:40 十勝岳の噴火警戒レベルと最近の活動 上田義浩(札幌管区気象台)
- 9:40～10:10 各種観測から見た十勝岳の現況 橋本武志(北大)
- 10:10～10:40 十勝岳の震動観測 -研究観測事例と現状- 青山 裕(北大)

休憩

- 10 : 50 ~ 11 : 20 干渉 SAR でみた十勝岳 62-II 火口周辺の局所的膨張の推移
村上亮・成田翔平 (北大)
- 11 : 20 ~ 11 : 50 十勝岳の火口域での MT 探査と重力観測について
岡崎紀俊 (北大)
- 11 : 50 ~ 12 : 20 十勝岳 62-2 火口周辺の地殻変動と重力変化から推察する
浅部熱活動の状況 高橋浩晃・ほか (北大)

昼食

- 13 : 30 ~ 15 : 00 総合討論